

5年 学習計画 5月18日(月)~19日(火)				
	5月18日 月	5月19日 火		
1 8:45 ~ 9:30	国語 漢字練習【⑦(1)~(10)】テストを意しきして!たった2回練習こそ、ていねいに 【敬語】教科書p72~75※辞典があると便利! ①日付、題名(敬語)をノート(一行目・二行目)に書く。 ②なぜ、「敬語」を使うのだろう。「敬語」とは何か思いつくままに書く。(ノートの余白) 〈くめあて〉〉敬語のはたらきを知り、文章で表せるようになろう。 〈自分の考え〉 ③教科書p72「①弟からの電話②担任の先生からの電話」を読む。この会話の中で、 敬語だと思う言葉にサイドラインを引く。(定ぎ忘れずに!) ④教科書p72~73①「敬語のはたらき」を読み、ノートに例文を書き写し、敬語だと思う 言葉にサイドラインを引いてみよう。(例文ごとに二行使うよ。) 例:ようちえん園の時の先生に対して、 「先生、お元気でいらっしゃいますか。」 〈まとめ〉 ・敬語→相手に敬意を表す言い方(敬意とは~~という意味) ※調べて、書いてみよう ・~でいらっしゃいますか・~よろしいでしょうか・~ます・ ~しましょうね・~しなさいなど 〈ふり返り〉~下のポイントをもとに書いてみよう~ ②どんな場面で、敬語を使うことができそうですか。	選問 漢字練習【⑦(11)~(20)】~テストを意識して!たった2回練習こそでいねいに!あわてない!急がない!!休み明けチェックします~ 【敬語】教科書p72~75※辞典があると便利! ①日付、題名(敬語)をノート(一行目・二行目)に書く。 ②敬語で思いつく言葉を書く。(目標3つ) ③教科書p73を見て、確かめる。 〈(めあて〉〉敬語の使い方や種類を知り、使えるようになろう。 〈自分の考え〉 ④教科書p74~75を声に出して読む。 ⑤敬語の種類についてノートに整理する。()に当てはまる言葉も教科書を見て入れる。 動作をする人を高めて言う言い方=()語 ()や()をつける。 自分の動作がおよぶ相手を高めて言う言い方 =()語 話し相手に対して、丁寧に言う言い方=()語 〈まとめ〉教科書p74~75をもう一度よく読み、ふり返ろう 〈ふり返り〉~下のポイントをもとに書いてみよう。 《尊敬語・謙譲語・丁寧語を使った文章を一つずつ書いてみよう。敬語の言葉には、サイドラインを引こう。		
9:35 ~ 10:20	算数 【体積】(教科書p.16~p.19) ①p.16を読み、p.305の展開図を組み立てる。 ②日付・問題(p.17❶)・めあてを書く。 問題 直方体あと立方体い のかさは、どちらがどれだけ大きいでしょうか。 めあて 大きさの比べ方を考えよう ③見通し※p.17上段のゆきさんとみなとくんのふき出しを読んでみましょう。 見通しがノートに書ける人は、書いてみましょう。 (例)長さは1cmのいくつ分で、面積は1辺が1cmの正方形のいくつ分で表したから、立体は1辺が1cmの立方体いくつ分あるかで比べればいい。 ④組み立てた直方体や立方体、p.18上段の写真を参考にし、△2をとく。自分の考え △2 ※【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 ⑤「体積の単位」(p.18のオレンジ部分)と、「まとめ」を書く。 (ノート例) ◇体積の単位(かさのことを体積という) 1辺が1cmの立方体の体積を1立方センチメートルといい、1cmと書く。まとめ 体積は、1辺が1cmの立方体を単位として、何個分あるかで表すことができ、その数で比べることができる。 ⑥△3(p.18)、たしかめ①②(p.19)をとき、学習のふり返りを書く。 △3・たしかめ ふり返り ☆答え☆ 加平小学校HPの5年【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 国語	算数 【体積】(教科書p.19~p.21) ①日付・問題(p.19④)を書き、見通しをもつ。(昨日とちがうところはどこかな) 問題 右のような直方体の体積を求め方を考えましょう。 (直方体は教科書を見ましょう。) 見通し(例) ・数が大きくなった。 ⇒数えるとたいへん ・面積と同じように計算で求められないかな。 ②めあてを書く。 めあて 直方体の体積を計算で求める方法を考えよう ③自分の考えを書く。終わったら他にどのような考えがあるか、教科書p.20上段のゆきさん、はるくんの考えを見て、ノートにうつす。 自分の考え ※【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 ゆきさんの考え ※教科書p.20上段の式をうつしましょう。 ゆきさんの考え ※自分と同じ考えの場合は書かなくていいです。 ④△2、△3、△4をとく。 ※【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 ⑤まとめ 直方体の体積は、たての長さ、横の長さ、高さを表す数を使って求めることができる。 直方体の体積は、たての長さ、横の長さ、高さを表す数を使って求めることができる。 の方体の体積に、たての長さ、横の長さ、高さを表す数を使って求めることができる。 を言かなの体積=たて×横×高さ ※かける順番は入れかえてもいい。 ⑥学習のふり返りを書く。 ふり返り ※教科書p.30~p.31の「友達のノートを見てみよう」をからノートの書き方のいいところを見つけ、自分のノートに取り入れてみよう。 ☆答え☆ 【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。		
3 10:40 ~ 11:25	①※前の時間の復習タイム! 教科書p72~75を読もう。 【「情報ノート」を作ろう】教科書p38~39※夏休みの調べる学習コンクールや、自主学習で生かせるぞ!自分で学びを深めていく第一歩! ②日付題名(「情報ノート」を作ろう)をノート(一行目・二行目)に書く。 <<めあて>>情報を集めて分かりやすく整理するための方法を知ろう。 <自分の考え〉 ③教科書p38~39を読んだら、下の文章の()に当てはまる言葉を入れてノートに書く。 情報は、()や()、()などで集めることができる。きょうみがあることを中心に調べ、自分の知りたい情報を集める。その中から()を選ぶ。資料を読み初めて知ったことや疑問に思ったことには、()。 <まとめ> 情報を集めて整理→いくつかの中から、使う情報を選ぶ。 <ふり返り>~下のポイントをもとに書いてみよう~ ②どんなことを調べたいですか。また、どのようにまとめたいですか。 ※復習タイムに活用できる動画(「敬語」の学習の参考に見れる人は見てみよう。) (https://www.nhk.or.jp/kokugo/otsuta/?das_id=D0005150175_00000)	【ふりこの運動】① 教P6,7 日付、ノートに書く。 (1)問題をノートに書く。 【問題】 ふりことは、どのようなものなのだろうか。 (2)教P6を読んで、ふりこについてまとめる。 (ノート例プリント配布済み。まずは自力でチャレンジ) ・ふりこ… (3)身の回りにある、ふりこの法則を使っていると思うものを書く。 ・ふりこ時計、〇〇、〇〇など (4)ふりこの1往復とは、どこからどこまでなのか、絵でかく。 (5)ふりこの長さとは、どこからどこまでの長さのこと? ※(4)(5)→教P9参照 (6)教P7「ふりこの法則の発見」を読んで、ガリレオが気付いたことをまとめる。 (ノート例、配布済み。) ガリレオは、、、、、 (7)ふり返り この学習を振り返って学んだことや気付いたこと、もっと調べてみたいことや疑問に思ったことなどを書く。		
4 11:30 ~ 12:15	社会 【日本の国土と人々のくらし】③ 教P10、11 ※日付・めあてを書く。 《めあて》世界にはどのような国があるのか調べよう。 (1)教科書を見ないで、自分の知っている国の名前を書く。(10ヵ国程度) (2)教P10、11を見て、日本のとなりの国を3つ書き、それぞれの位置や国旗を覚える。 (3)資料集P19、20を見て、それぞれの国についてまとめる。(10か国程度) (ノート例) ①エジプト… ②イギリス… ③ロシア… (4) ふり返り この学習を振り返って学んだことや気付いたこと、もっと調べてみたいことや疑問に思ったことなどを書く。 ※できる人は以下のサイトで確認テストをやってみよう(解答あり)。 帝国書院HP 社会科学習ワークシート 10. 六つの大陸と三つの海洋 https://www.teikokushoin.co.jp/textbook/elementary2019/2020_temporary_ws/index.html	自分の考えを整理→日付・資料の種類(選んだ資料の出典)・考えたこと(出典) 〈ふり返り〉 ∅情報の整理のポイントは? ※ふり返りに活用できる動画(見れる人は見てみよう) ・学研より(https://kids.gakken.co.jp/jiyuu/summary/social/) ・出典について(※参考文けんについての話)		
	るウェブサイトの紹介」から1つ取り組む。 国語 プリント「四年生までに習った漢字」→丸付けまで(後日提出)。 算数 教科書p.15(整数と小数)	体育 「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・親子でできる運動に関するウェブサイトの紹介」から1つ取り組む。 国語プリント 「報告します、みんなの生活」※このプリントには <u>聞き取りの問題</u> があります。答えに放送の内容がのっています。 <u>答えを家の人にわたしてから、問題に取り組みましょう。</u> 丸付け、直しも忘れずに(後日提出)。 算数 教p.259①整数と小数◇1~◇3 ※ ノートに教p.285を見て丸つけ、ときなおしをしましょう。		

	5月20日	5年 学習計画 5月20日(水)~22日(金)	5月22日
	水	木	金
8:45 ~	〈自分の考え〉! いよいよ敬語マスターへ! ③教科書p75の問題を写し、正しく書き直す。(ノートへ) ★主語に注目! 例)・弟は、本を買った。 →先生は、本を・・・た。 答え合わせは学校再開後にやりましょう!	②「食べる」と「始める」という言葉が組み合わさってできる言葉はなんでしょう。(ノートの余白に)※答えは一番下を見よう < くめあて>>2つの言葉を組み合わせて、複合語を作ろう。 〈 自分の考え〉 ③複合語(ふくごうご)とは何でしょう。ノートに書こう。 例: 複合語・・・・となったもの。 ④教科書p76を読み、例を参考にして教科書p76の②と③に取り組み、ノートに書く。 例) ②・積み重ねる→~+~ ③・□+続ける <u>♥ヒント: 言葉を分けて一つ一つの動作(~する)にしてみよう。</u>	国語 【四年生で学んだ漢字①】教科書p42 ①日付、題名(四年生で学んだ漢字①)をノート(一行目・二行目)に書く。 〈〈めあて〉〉 絵の中の言葉や線の漢字を全て使って、運動会の様子を文章で表そう。 〈自分の考え〉 ②絵の中の言葉や線の漢字を使って、運動会の様子を表す文章を書きましょう。 ※絵の中の言葉と言葉を組み合わせても〇例: 観客は、特別な席でいろいろな種目を見ることができる。 ※教科書p42の例をもとに作ろう。 ※できるだけ習った漢字が使えるかな?辞典を使ったり、教科書p135「漢字を学ぼう」を活用したりしてみよう。 漢字ノート・ドリルと同じようにていねいに書きます〈ふり返り〉 ②絵の中の言葉を使って文章を作るときにどんなことに気を付け
	算数	②今日の学習で分かったこと・これからに生かしたいこと ※② の答え・・・食べ始める	で書きましたか。
9:35 ~	②めあて 立方体の体積を計算で求める方法を考えよう ③自分の考えを書く。 直方体と同じように式に表して計算してみましょう。 ※昨日までの学習をノートでふり返ったり、p.30~p.31 のノートの書き方も参考にしながら書きましょう。 ※【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 ④まとめ 立方体の体積=1辺×1辺×1辺 立方体の体積は1辺の長さを表す数を使って求めことができる。 ※ 立方体はたての長さ、横の長さ、高さが全て同じ長さ ⑤たしかめ③④(p.22)をとき、学習のふり返りを書く。 たしかめ ふり返り ☆答え☆【算数の答え②】を見て、丸つけをしよう。	問題 たて3m、横5m、高さ4mの直方体の体積の表し方を 考えましょう。(直方体は教科書を見ましょう。) 見通し(例) ・辺の長さが <u>m単位</u> で表されている ※かえでさん、はるくんの考えも参考にしよう。 ②めあてを書く。 めあて 大きなものの体積の表し方を考えよう ③自分の考えを書き、p.23の中段(オレンジの上の文)を読む。 「大きなものの体積を表すには、1辺が1mの立方体を単位にします。」 自分の考え※【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 ④p.23のオレンジ部分を読み、まとめを書く。 まとめ 大きなものの単位を表すには、1辺が1mの立 方体の体積を単位にする。 1辺が1mの立方体の体積を1立方メートルと いい、1㎡と書く。 ⑤学習のふり返りを書く。 ふり返り ☆答え☆【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。	【体積】(教科書p.23~p.24) ①日付・問題(p.23⑤)を書き、見通しをもつ。 問題 1㎡は何でぱでしょうか。 見通し(例) ・1m=100cm 1㎡=10000c㎡ を使う ②めあてを書く。 めあて 1㎡を確を使って表す方法を考えよう ③自分の考えを書く。考えがうかばない人は、教p.24△1の図を参考にしてみましょう。 自分の考え※図や式を使い、自分の考えを書きましょう。 ※【算数の答え②】を見て、丸つけをしましょう。 ④まとめを書く。 まとめ 1m=100cmになおして、立方体の体積の公式を使って考える。 1㎡=100000c㎡ ⑤たしかめ(p.24⑤⑥)をとき、学習のふり返りを書く。 たしかめ ふり返り ※できる人は教p.259「ステップアップ算数」をすすめましょう。 ②体積(p.260◇6まで)をやってみよう! ☆答え☆【算数の答え②】教p.285を見て丸つけをしましょう。
3 10:40 ~	 ≪めあて≫今までの学習を生かして確認テストに取り組もう。 (1)配布された確認テスト(裏表)に取り組む。 ②スタートワーク社会 (表)世界の大陸と海洋の名前と位置をかくにんしよう! (裏)世界の主な国々の位置をかくにんしよう! (2)答え合わせをする。 ※間違えたところを赤で訂正。(解答はテスト下部にあり) (3)できなかったところを教科書やノート、資料集、地図帳を見る。 ★今週の宿題①②★ ①スタートワーク社会 (表)47都道府県の名前と位置を確認しよう! (裏)47都道府県クイズにちょうせん! ※できなかったところは赤で直す(解答はテスト下部にあり) ※できなかったところを教科書やノート、資料集、地図帳などを見て復習する。 ※2枚のスタートワークは学校再開後、提出。 ②緯線、経線、東経、西経、北緯、南緯、東半球、西半球、北半球、南 	・配布された振り子用分度器(角度板:A4紙) ・ひも(または、糸1本)…70cmくらい ・セロハンテープ/5円玉2枚(おもり用) ・わりばし/輪ゴム 〈作り方〉ワークシート②参照 ①ひもの先に、おもりの5円玉2枚を結びつける。 ②わりばしに、ふりこのひもをはさむ(わりばしは完全にわらない) ③わりばしの先に輪ゴムをまきつけ、ひもを固定する。 ④振り子用分度器(角度板:A4紙)を点線で折って、机などを台にしてセロハンテープではる。 ⑤分度器の0度にひもがたれ下がるように、わりばしをテープなどで机に固定する。 ※ワークシート②はノートにはりましょう。後日提出。 時間がある人、NHK for school ふしぎがいっぱい5年生	社会 【日本の国土と人々のくらし】⑤ 教P14, 15 《めあて》日本の位置とはんいについて調べよう。 (1) 教P14, 15の文やそのページの上に出ている資料①~⑤をよく見てから次のことについてまとめよう。 (ノート例は、加平小学校ホームページの5年にあります。) ア. 領土…(P15右上のキーワードを読んで書く) イ. 領海…(P15右上のキーワードを読んで書く) ウ. 領空…(P15右上のキーワードを読んで書く) エ. 日本の領土…日本は、()・()・()・() の四つの大きな島と、() や()など、およそ()の島々からなりたっている。 オ. 日本の北のはしの島…(名前と位置を書く) カ. 日本の南のはしの島…(名前と位置を書く) キ. 日本の西のはしの島…(名前と位置を書く) ク. 日本の西のはしの島…(名前と位置を書く) ク. 日本の西のはしの島…(名前と位置を書く) ・(上:女子)…・(中:男子)…・(中:男子)…・(下:女子)… ・(下:女子)… ・(下:女子)… ・(下:女子)… ・(下:女子)… ・(第3)まとめ 日本は、東経122度から東経154度、北緯20度から北緯46度の間に位置している。 ※教科書の地図と見比べて、日本の位置をもう一度確認しよう。 (4)ふり返り その他参考資料:資料集P22、23
4 11:30 ~ 12:15	※5年音楽の学習①(表)をよく読んで取り組みましょう。 ※プリントの提出は、学校再開後の音楽の時間です。 ♪教科書の目次のページの右下にあるQRコードから音楽の鑑賞や、楽器のならし方などいろいろ学べます。興味がある人、もっと勉強したいなと思っている人は、ぜひ見てください。	《めあて》色合いを工夫して、丁寧に1つ1つ点をおして、絵をかこう。 ※プリントを参考に、取り組みましょう。 ※白い画用紙か、紺のが用意紙1枚に取り組みましょう。 (来週にもう1枚の画用紙に取り組みます。) ※作品の提出は、学校再開後の図工の時間です。	理科 【ふりこの運動】③ 教P8~10 ※準備するもの ・理科ワークシート③、「ふりこ実験器」、ストップウオッチ ≪めあて≫「ふりこ実験器」を使って、ふりこの法則を確かめよう。 (1)教P9を見ながら、実験の仕方をワークシート③に書く。 (2)実験 ・ふりこを角度30°のところからふり始め、10往復したときの時間を計り、ワークシートに記入する(3回記録を取る)。 ・ふりこを角度15°のところからふり始め、10往復したときの時間を計り、ワークシートに記入する(3回記録を取る)。 (4)考察 実験結果から考えたことを書く。 (5)まとめ 教P10「わかったこと」を見て書きうつす。 (6)問題を見つけよう 教P10の右側のグループの表と比べて、考えたことを書く。 (7)ふり返り ※ワークシート③をノートにはりましょう。後日提出です。
昼食 午後	体育 「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・	体育 「加平小体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・ 親子でできる運動に関するウェブサイトの紹介」から1つ取り組む	体育 「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・ 親子でできる運動に関するウェブサイトの紹介」から1つ取り組む
復習 タイム	漢字①漢字ドリル④をドリルに書く→丸付け、赤で丁寧に直す。 ②プリント「四年までに習った言葉の力」→丸付けまで 計算計算ドリル⑥	漢字 ①漢字ド(情・報・容)をノートへ	親子でできる運動に関するウェブサイトの紹介」から1つ取り組む。 漢字 漢字ド17・39をドリルに書く→丸付け、赤で丁寧に直す。 計算 計算ドリル⑦ ※計算ドリルノートに行い、丸つけ、ときなおしをしましょう。